

**◎「ウクライナ支援」 News Letter(29)**

2024年12月20日

ミッション・宣教の声

主にある皆様へ

いつも、祈り覚えてくださり感謝します。厳しい寒気が襲うウクライナで、ロシアとの戦闘が今も続いています。私たちができる働きは限られています。しかし「祈り」と「経済的支援」（救援物資）は可能です。ここ数日、船越宣教師から短いレターと写真が入りましたので、シェアさせていただきます。どうぞ厳しいウクライナ情勢下で、忠実に主様に仕えている船越宣教師夫妻を覚えてください。そしてオデーサ・バプテスト教会はじめ、多くの主様にある兄弟姉妹を祈り覚えて下さい。ここに船越宣教師の近況メールをお届けします。

黒田 禎一郎

\*\*\*\*\*

愛する  
皆 様へ

いつもウクライナを覚え、祈り続けてくださっていることに心から感謝します。私たちは守られて活動を続けています。

**12月18日（水）**

ウクライナ東部ドンバスではロシア軍の猛攻が続いており、要衝ポクロフスク3kmの地点にまでロシア軍が迫っており、ウクライナ軍は苦戦を強いられています。クルスク方面でも、北朝鮮兵が多数投入されたようで、激戦が続いています。前線にいる兵士たちの守りをお祈りください。

この日曜日にはヘルソン教会のオレグ牧師をお招きしてみことばのメッセージをいただきました（3人の子どもたちも一緒に来てくれました）。厳しい状況の中にあって、ヘルソンにとどまりつつ、主を信頼して宣教・牧会を続けている姿に、強く励まされました。オレグ牧師家族と教会の守りをお祈りください。（私たちは12月24日にヘルソン教会、ポサド・ポクロフシク教会に食料物資を届けに行きます。）

尊い献金、心から感謝いたします。本当に支えられ、励まされています。  
心より感謝いたします。

### 12月20日（金）

今、スームィに仲間のチャプレンたちと来ています。今日はロシア国境から約10km 地点に駐屯している兵士たちを訪問、励ましと、支援物資と福音を届けることができました。明日の午前はハリコフ方面の兵士たちを訪問し、午後はドンバス方面の兵士たちを訪問に行きます。訪問の祝福をお祈りください。

船越真人





## 祈りの課題

1. ウクライナ・ロシア戦争の停止・終息のため
2. 北朝鮮兵士が戦火に巻き込まれる中、戦争犠牲者が最小限にとどまるように
- 3 苦難の中でもキリストの福音が宣べ伝えられますように
4. 教会(集会)指導者に、神の助けと導きがありますように
5. 日本からの支援献金が豊かに用いられますように。

※ 「ミッション・宣教の声」の オンライン献金先は次です。  
導かれた方はどうぞご利用ください。

<https://vomj.jp/free-donation/>